

# 活用のお願ひ

日々の教育活動の様々な場面において「指導の重点」を活用してください。

例えば学校等の教育現場においてこんな場面で活用されています。

- 学校教育目標の設定にあたっての参考として
- 兵庫県の教育や施策に関する校内研修等の資料として
- 学校評価の評価項目、評価指標等作成の際の参考として
- 研修講師等を務める際の指導資料として
- 校務分掌に係る業務の参考として
- 市町の教育行政方針作成にあたっての指標として
- 学期末等における教育活動の自己チェック等の資料として

# ページ構成

## ○ 大項目

## ○ 大項目の趣旨

## ○ 令和4年度重点実践事項

令和4年度に学校教育や社会教育で重点的に取り組んでいただきたいことを掲載しています。

## ○ 実践目標

大項目を推進する方向性を示しています。

## ○ 実践項目

実践目標を達成するための具体的な取組を示しています。

## ○ 見出しと関係校種

実践項目の内容を端的に表す見出しと関係する校種等を示しています。

**幼** 幼稚園等 **小** 小学校・義務教育学校(前期課程)

**中** 中学校・義務教育学校(後期課程)・中等教育学校(前期課程)

**高** 高等学校・中等教育学校(後期課程)

**特** 特別支援学校 **全** 全校種

**社** 社会教育関係者

※関係校種に**特**の記載がない場合であっても、幼児児童生徒の障害の状態等に応じ、特別支援学校で実施が可能な実践項目については、積極的な取組をお願いします。

## ○ はばタンマーク



**重点!** 令和4年度重点実践項目に関する実践項目及びその他特に重点的に取り組んでいただきたい実践項目を示しています。

## ○ 第3期「ひょうご教育創造プラン」における「分類」

## ○ コラム

各ページの内容に関して、学校での特色ある取組など参考となる情報を掲載しています。

## ○ 施策解説

各項目の内容に関連した事業等について説明した施策解説の該当ページを示しています。

## ○ 関係資料

各ページの内容に関する資料のうち、最近改訂のあったものを中心に掲載しています。

## QRコードについて



掲載されているQRコードは、スマートフォン等で読み取る事ができます(読み取り方法は機種によって異なります)。表示されたURLへ移動することで参考資料等に直接アクセスすることが可能です。